



前田っ子

前田小学校 学校だより

3月号 No.11

発行日 3月1日

児童数 312名

いのちを大切にし ともに輝き 生きていこう

かしこく なかよく たくましく

<http://www.akiruno.ed.jp/e-maeda/>

学校評価 児童・保護者アンケートについて

校長 森 真二

三寒四温の日々が続いています、梅や河津桜も咲き始めて春の兆しが見られるようになってきました。

2月11日の道徳授業地区公開講座は、土曜日で祝日だったこともあり、たくさんの保護者のみなさんに参観していただき、率直なご感想や貴重な御意見もオンラインで伺うことができました。下旬に実施した2・4・6年生の学年発表と3学期保護者会にも、平日にもかかわらずたくさんの御出席ありがとうございました。

市内でも3年ぶりに、「あきる野市青少年音楽の祭典」と「少年少女ドッジボール大会」が開催されました。音楽の祭典では、6年生が前田小の伝統曲をキララホールで思いを込めて演奏し、そのすばらしい響きと完成度の高さに、保護者のみなさんはもとより、御来賓の方々にも好評をいただきました。ドッジボール大会は、参加チーム数が少なかつた中で、2年生男子と3年生男子、2・3年生合同女子のそれぞれのチームが短期間で練習を行い、力を合わせて試合に臨んで、2・3年生合同女子チームが見事準優勝しました。コロナ禍で中止されていたいろいろな催しが、徐々に再開されるようになってきたことを、心強く思っています。

* 2学期末に実施した「学校評価 児童・保護者アンケート」のまとめ *

今年度は様々な行事が徐々に回復し、児童は学校生活が充実できた様子で、全体的には昨年よりプラス評価が多い結果でした。新たに3つの項目 ③・⑪・⑫ を設定しましたが、分析は以下の通りです。

令和4年度 児童アンケート全校集計	とても 思う	そう 思う	あまり 思わない	そう 思わない	わから ない	R4	R3	R2	H31	H30	H29
1 学校は楽しいですか。	51.0%	36.9%	6.2%	2.4%	3.4%	87.9%	88.6%	90.6%	81.6%	78.5%	85.2%
2 授業は、わかりますか。	47.2%	43.8%	6.2%	1.0%	1.7%	91.0%	86.6%	91.9%	87.3%	86.2%	90.7%
3 体育の授業等で、スポーツをすることは楽しいですか。	69.7%	21.7%	6.2%	1.4%	1.0%	91.4%					
4 学校の行事(運動会、音楽発表会等)は楽しいですか。	70.3%	21.7%	5.9%	1.0%	1.0%	92.0%	91.9%	91.9%	90.5%	85.3%	92.6%
5 困ったときに相談できる先生や友だちがいますか。	71.0%	22.8%	2.1%	2.1%	2.1%	93.8%	84.7%	89.6%	87.0%	86.2%	89.8%
6 友だちとなかよくしていますか。	67.9%	24.8%	3.8%	1.4%	2.1%	92.7%	93.1%	94.3%	91.2%	91.1%	93.5%
7 あいさつをきちんとしていますか。	51.7%	33.4%	9.7%	3.4%	1.7%	85.1%	86.3%	88.3%	83.2%	82.8%	87.0%
8 きまりを守っていますか。	52.8%	38.6%	7.2%	0.0%	1.4%	91.4%	84.3%	87.9%	85.4%	83.1%	74.1%
9 ていねいなことばづかいをしていますか。	33.8%	41.7%	17.6%	4.5%	2.4%	75.5%	71.7%	81.2%	78.1%	67.1%	58.3%
10 ごみを分別したり、水や電気を大切に使いつたりしていますか。	58.6%	31.0%	7.2%	1.4%	1.7%	89.6%	81.4%	90.6%	88.2%	84.4%	84.3%
11 授業でタブレットをうまく使うことができましたか。	64.1%	25.5%	6.6%	1.7%	2.1%	89.6%					
12 学校の授業や行事で、あきる野市の良いところについて気付いたことがありますか。	48.6%	28.3%	9.0%	2.1%	12.1%	76.9%					

①「学校が楽しい」が87.9%(+0.8)、②「授業がわかる」が91.0%(+3.4)、③「体育でスポーツが楽しい」91.4%、④「学校行事が楽しい」92.0%(+0.1)と、学校生活に満足できている児童が多く、⑥「友達となかよくしている」が92.7%(+0.4)、そして、⑤「困ったときに相談できる先生や友達がいる」は、93.8%(+9.1)と昨年よりも大きく向上し、多くの児童が、学校で安心して過ごせている様子がわかりました。

< () 内は昨年からの増減 >

また、⑧「きまりを守っている」が91.4%(+7.1)と大きく伸び、⑦「あいさつをきちんとしている」も86.3%(−1.2)と、プラス評価を維持できている中で、⑨「ていねいな言葉遣いをしている」75.5%(+3.8)と、新たな項目⑩「あきる野市の良いところについて気付いたことがある」76.9%は、8割を切っているの、しっかり検証をして、来年度の指導課題にしていきたいと思ひます。

次に、保護者アンケートですが、今年度は回収率が家庭数の58%に留まってしまいました。今回からデジタルアンケートをメインにしたことや、実施した12月が、新型コロナ第8波の大きなピーク（本校は1カ月でのべ670名の欠席）だったことも、回収率に影響したかもしれません。来年度は、回収率を上げる方法をしっかり考えていきたいと思ひます。今年度より新たに3つの項目⑩・⑪・⑫を設定しましたが、分析は以下の通りです。

令和4年度 保護者アンケート 回収率 58% (R3 72.2%)		とても 思う	そう 思う	あまり 思わな い	そう 思わな い	わか らな い	R4プラス 評価計	R3	R2	H31	H30
1	子供たちが楽しく登校し、充実した学校生活を送っていると思ひますか。	35.7	57.9	3.6	0	2.9	93.6%	95.6%	96.3%	95.6%	94.0%
2	子供たちが主体的に考えたり活動したりするなど、授業の工夫が行われていると思ひますか。	30	55.7	3.6	0	10.7	85.7%	83.5%	80.6%	84.3%	80.9%
3	子供たちは、行事(運動会、音楽発表会等)に楽しく参加していますか。	66.4	32.1	1.4	0	0	98.5%	97.3%	97.4%	98.1%	96.7%
4	子供どうしのトラブルが起きてても、友だちや先生と解決し、楽しく生活できていると思ひますか。	20	50.7	7.9	1.4	20	70.7%	74.7%	74.3%	66.7%	69.4%
5	前田小は、あたたかい人間関係あふれる学校づくりに力を入れていると思ひますか。	22.9	52.1	2.1	0	22.9	75.0%	75.2%	72.8%	77.9%	73.3%
6	前田小は、あいさつや学校のきまりを守ることなど、集団生活をする上での基本的な生活習慣が身に付くように指導していると思ひますか。	27.9	58.6	4.3	0	9.3	86.5%	83.0%	84.8%	85.3%	81.4%
7	前田小は、子供の人権やプライバシーに配慮していると思ひますか。	25.7	55	1.4	0	17.9	80.7%	77.5%	80.6%	79.0%	78.2%
8	子供たちが、先生方にどんなことでも相談できるような関係があると思ひますか。	19.3	44.3	11.4	0	25	63.6%	70.3%	68.6%	64.2%	68.3%
9	前田小は、保護者や地域の意見・要望に真摯に対応したり、地域の活動に協力したりしていると思ひますか。	20	50.7	3.6	0	24.3	70.7%	72.5%	71.2%	73.1%	67.2%
10	前田小は地域の環境や人材を生かした授業を行い、郷土愛を育むことができていると思ひますか。(5年稲作など)	33.6	53.6	2.9	0.7	9.3	87.2%				
11	前田小は、必要に応じて子供たちに、タブレット等のICTを活用させて授業を行っていると思ひますか。	36.4	46.4	6.4	0	10.7	82.8%				
12	前田小は、いじめや不登校などの解決に向けて、努めていると思ひますか。	15.7	35.7	5.7	1.4	41.4	51.4%				

①「子供たちが楽しく充実した学校生活を送っている」はやや下がったものの、93.6%(−2.0)と高い評価でした。

②「子供たちが主体的に考えたり活動したり、授業の工夫が行われている」では、ICTを効果的に使いながら授業改善を進めてきたこともあり、85.7%(+2.2%)になりました。さらに、③「学校行事に楽しく参加している」では、98.5%(+1.2)と、工夫を重ねて実施してきた成果もあり、高評価をいただきました。

＜()内は昨年からの増減＞

一方、④⑤の友達関係や学校環境づくり、⑧の相談相手については、児童はどれも90%以上の高評価をしているにもかかわらず、保護者からは「わからない」の回答が20%を越えており、子供たちが友達や先生と一緒に温かい人間関係を大切に過ごしていることを、もっとしっかり発信していく必要があると思ひました。

また、⑨の保護者や地域との関係についても、「わからない」が24.3%もあり、コロナ禍で希薄になってしまった相互の関係づくりを、丁寧に再構築していく必要があると思ひました。

新たな質問⑩の「地域人材の活用」については、コロナ禍でも継続実践してきた5年生の稲作が、高評価を受けました。

さらに、⑪のICT活用も、あきる野市研究推進校として授業の中で子供たちと一緒に実践研究を続け、11月にはその成果を発表して、保護者の方々には授業参観で観ていただいたこともあり、高評価につながったと思ひます。

そして、新たな⑫の「いじめや不登校の解決に向けて努めている」については、41.2%が「わからない」という回答でした。昨年までも、児童アンケートや事案の聞き取り、全教員での情報共有、解決に向けた話し合い、保護者や関係機関との連携を続けてきましたが、今年度より「いじめ・不登校対策委員会」を立ち上げて会議を定例化して実施し、いじめについては、児童アンケートや口頭での訴えに即時対応して、早期解決を図ってきました。(2学期末までに69件)

しかし、不登校については、コロナ禍でその要因がとても複雑になり、一気に人数が増えてしまいました。一人一人の要因や課題について、保護者や関係機関と連携して相談を継続し、1日も早く1時間でも登校できるように、丁寧に支援を続けています。このような取り組み内容についても理解していただけるように、引

き続き検討していきます。

今年度も、学校評価アンケート結果を教職員全員で真摯に受け止め、来年度からの教育活動にきちんと反映できるように、努力していきたいと思いを。

☆次に、個別に書いていただいた自由意見について回答いたします。原文の趣旨を変えないようにしながら、複数の御意見をまとめて回答したり、御意見の文章を簡略化して文末などを変更したりしていることを御了承ください。

◀ O : opinion A : answer ▶

<授業・学習>

O : 保護者会で「宿題への取り組みが悪い」と言われたので、「学級通信などで家庭にも宿題の内容を教えてもらえれば取り組ませる」と提案したが、「宿題はそれほどの問題ではなく、家庭連絡については私だけでは決められません」と言われ、とても不信感を抱いた。

A : 納得していただける回答ができなかったことをお詫びいたします。長期休業日とは異なり、日々の宿題については、担任が児童に直接伝えて連絡帳に書いたりしています。子供自身で宿題の意義を自覚し、確実に自己管理できるようになってほしいのですが、おっしゃるように、御家庭での協力をお願いする際には、学級通信や連絡アプリなどで宿題の内容を伝えられるようにしていきます。

<生活・友達関係>

O : 「練り消しを作らない」「消しゴムをちぎらない」など、どうでもいい細かいルールが多い。しかも、「お家でもそういったルールの確認をしてください」と言われ、それは先生の仕事なのではと思うことがある。

A : 「練り消しを作らない」「消しゴムをちぎらない」は、学校全体のきまりとしているものではありませんが、学年・学級の実態に合わせて必要だと判断し、指導した内容だと思います。

学校全体では、「持ち物やきまりを統一することで、全ての児童が教室を移動しても同じ条件で学習できることを目指した、学力向上に向けての取り組み」「児童の気が散りやすい刺激を取り除くことで、全ての児童が安心して学習に集中しやすい学習環境を整える、ユニバーサルデザインの取り組み」「小学校と中学校で生活指導面での共通したきまりを定め、小学校から中学校へのスムーズな進学を目指す小中一貫教育の取り組み」について共通理解し、教員全員で取り組んでいます。御家庭でも、学校のきまりや指導内容について理解を深めていただくことで、子供たちへの指導が徹底できるようになると考えていますので、引き続き御協力をお願いいたします。

O : 給食日数は、給食センターの都合もあり難しいかもしれないが、給食終了から終業式までが長いので、できる限り短くしてほしい。子供や親だけでなく先生も助かると思う。給食センターの従業員や食材会社にも仕事が生まれ、食材の消費にもいいと思う。給食を食べない日が少ない方がみんなも救われると思うので、検討してほしい。

A : 現在の給食費で賄える年間の給食日数は、1年生は179日、2～6年生は185日と市で決められており、学校独自に増やすことはできないので対応が難しいですが、給食日数を増やせるように、引き続き要望を出していきます。

O : 先生のお休みが他の学校に比べて多すぎると思う。長期のお休みにも関わらず、きちんとした説明もないのは不誠実だと感じる。

O : 担任の先生がよく休まれると聞き、家庭の事情もあるので仕方ないと理解しているが、高学年で授業内容も多く難しくなり、子供たちの人間関係も複雑になるので、授業の遅れなどを心配している。担任不在時に児童間でトラブルがあったり、特定の児童に対して一部の児童が暴言やいじめのような行いがあたりすると聞いた。子供もいじめアンケートに書いたようだが、「その後聞き取りもなく、クラスの様子も改善が見られない。勇気を出して書いたのに意味がない」と言っていて、とても残念に思った。学校内でいじめなどについて共有できているのだろうか。

A : 新型コロナ第7波(7～9月)の1カ月の児童欠席のべ人数は約300名、第8波(11～1月)では約400～600名と、前田小でもとても多く、教職員も家族や本人の感染も頻発して、出勤できない状況が何度もありました。児童も教職員も、感染者名の公表はしないことを原則にしてきましたが、担任の休みが続く際には、クラスの子供たちに直接理由を話していましたが、保護者の方にはお便りで説明しておりませんでしたので、担任の欠席について十分に御理解いただけなかったかもしれません。あらためてお詫びいたします。担任が自宅待機していた際は、自宅からのリモート授業を積極的に行い、教室には補助の先生を

配置して、授業進捗が遅れないようにできる限りの対応を続けてきました。

児童同士のトラブルについては、アンケートを基に聞き取りを行い、その対応について「いじめ・不登校対策委員会」で話し合っ、全教員で共有してきましたが、対応が遅れたケースもあったことをしっかり反省し、少しでも早く子供たちが安心して過ごせる環境に戻せるように、引き続き学校全体で取り組んでいきます。

○：登下校時や放課後の公園など、子供たちの遊び方やトラブルが多く気になる。先生方もいそがしいと思うが、何かあってからでは遅いので、時々見回りや学校での指導を再度してもらえたらと思う。

A：登下校時にボランティアで見守りを行っている「見守り隊」の方も、現在は5名になってしまいましたので、校区全体を網羅することは厳しい状況です。学校による登校指導は、学期始めに3日間ずつ正門と西門の前で、下校指導は、年2回の一斉下校訓練の際、通学路コース毎に教員が見守りをしています。放課後の公園遊びについては、子供たちからの情報や関係機関等からの連絡があれば、即時現場に行き対応しています。教員が、日常的に登下校時や公園遊びについて見回り指導を行うことは、校務や勤務時間の関係で難しいですが、全校児童への指導は、今後も繰り返し行っていきます。

○：下校時に自転車の飛び出しなど多々危ない場面を見かけた。家庭でも注意しているが、学校でも呼びかけてほしい。

A：関係機関に実態の確認と対応策を依頼するとともに、登下校時の児童への注意喚起を続けていきます。

○：一部だが、子供同士の関係性に関わりすぎている面があるように思う。今の社会性もあるが、もう少し子供たちで解決できるプロセスを考えて欲しい。

A：子供同士の関わりの中で、様々な体験を通して自分で解決する力を育み、たくましく成長してほしいと私たちも願っています。その中で、「一人VS 集団によるいやがらせ」「いやと言ってもしつこくやめてくれない行動」「SNSによる中傷や物へのいたづら」など、子供が心身の苦痛を感じる「いじめ」に関連するケースについては、学校として放置するわけにはいかず、本人への聞き取りから関係児童への指導まで丁寧に行っています。一度指導したから終わりではなく、子供同士での関係改善がどのように進んでいるのか、見守りを続けています。

<新型コロナ対応・学校行事>

○：コロナの感染が気になると思うが、給食の黙食緩和はできないだろうか。長い間マスク生活が当たり前の日常になっているが、子供たちの精神面、体調面に対して、影響は大きいと思う。行事もずいぶん減り、子供たちの経験を阻害していないか心配している。

○：児童の健康や心身の成長をよりよくするためには、校内でもマスクの着用義務をやめ、マスクをしないかは、児童自身に選択させるべきだと思う。

○：早くマスク生活が終わればいいと思う。黙食も少しずつなくなって、楽しく給食の時間を過ごしてほしい。

A：コロナウィルス感染症については、認識や判断基準、対応方法など、世界中で千差万別の考え方があり、この3年間で、日本での対応も様々に変化してきました。その中で、公立学校として、国や都から示される通知・通達をもとに、教育委員会や学校医と連携しながら、子供たちが少しでも安心して過ごせるように話し合い、前田小の感染状況の実態をよく観て、最良の方法を考えて判断してきました。マスクの着脱についても、外遊びや運動をするとき、一息つきたいときや苦しくなったときなど、子供自身で判断できるように指導してきました。

学校でのマスク着用については、新たな国の方針に基づいたあきる野市の方針も、近日中に出されるようですので、今後の動向をしっかりと見守りながら、臨機応変に対応していきたいと思ひます。

○：前田小は制限が未だに多くて、市内の他校が羨ましいと度々思う。5年生も社会科見学に行かせたい。去年も浅草に行けず、今年も周りは行ってるのに残念すぎる。参観開始も遅かったし、米作り発表会も見られなかった。親も全員が来るわけでもなく、大した人数でもないと思う。兄の時に比べて学校の様子がわからない。

○：校外学習が、オンラインになるのは残念。市内の他校は、科学館やお菓子工場に行ったそうで、小宮小の和紙作りに行ってから、遠足・社会科見学が無いのは非常に残念。大人から見たら「その位のことならちょっと我慢すれば、放っておけば、無視してやり過ごせば」と言うようなトラブルが、教室内で起きているようで、完全に解消するのは難しいと思うが、みんなそれぞれストレスが溜まっていると思う。1日の遠足が気分転換になるとは思わないが、もう少し思い出づくりができるといい。

○：コロナ禍も3年目になり、その中で各行事をいろいろ工夫しながら実施してもらい感謝しているが、

他校に比べると遠足や校外学習が少ないように感じる。今年度はどこの学校も浅草散策や工場見学に行っている様子だったので、少し残念に思った。特に5年生は少ないように感じる。蚕の飼育や米作りは、子供たちだけでなく保護者にとっても良い経験となっており、引き続き前田小の活動として続けていってほしい。

○：両親共にフルタイムで勤務しているので、子供から様子を聞くしか無いが、楽しく学んでいる様に思う。コロナ禍で学校公開が無くなって、クラスの様子や先生と児童、児童同士の様子が前ほどわからない状況なので、徐々に学校公開や、運動会のフル開催、遠足など、子供たちの楽しい思い出が作れる機会をなるべく設けて欲しい。

○：まだまだ制限がある中、先生方のおかげで子供たちにもたくさんの経験や思い出ができていて感謝している。すぐに以前のような生活に戻すのは難しいと思うが、学校でしか経験できないことがたくさんあると思うので、一つでも多く経験や思い出が増えるように、これからもお願いしたい。

○：子供の様子も見られて、保護者が友達関係などの貴重な情報も得られるので、学校公開も今後増えていくと嬉しい。

A：遠足については、コロナ禍前から学校行事の精選を進めて1・2年生のみとし、昨年秋から実施しています。3年生の市内見学や4年生の都内見学は今年度から実施していますが、5年生の工場見学については、はるばる現地を訪れても工場内の見学は一部のみで、ほとんどがスライドによる説明やビデオ紹介になったこともあり、訪問先の選定や訪問地域の感染状況、工場側の受け入れの可否など、様々な条件を考慮しながら実施について検討してきました。現5年生は、昨年の都内見学が実施できず、今年の自動車工場見学もオンラインになってしまいましたが、オンライン工場見学では、普段は見学できない工程を詳しく見ることができたり、児童からの質問にもオンラインで直接回答してもらったりして、予想以上に充実した内容でした。そして何より、コロナ禍でも毎年5年生が、1年を通して「米作り」に精一杯関わったことは、とても貴重な体験になったと考えています。学校公開も2学期から復活させていますので、来年度は、コロナ禍前のように実施できるよう計画していきます。

<ICT活用>

○：他の地域では一年生からタブレット学習をしていて、長期休みの宿題もタブレットで行っている。その方が何かと効率がよいと思う。

○：欠席や学級閉鎖時には、タブレットによるオンライン授業を実地してほしい。

○：最近、タブレットを使っていろいろなことをやっている様子を、子供からよく聞く。タブレットを家に持ち帰って、紙の宿題とかではなく、タブレットで宿題とか自主学習ができるといいと思う。

○：コロナに関連する欠席時に、オンライン授業が受けられるとよい。他の自治体では既に実施されていると聞くので、早期の実用化を願いたい。

A：文部科学省によるGIGAスクール構想の下、昨年度より一人1台タブレットを授業で活用する研究を積極的に進めて、子供たちも意欲的に取り組んで力を伸ばしてきました。ただ、家庭での持帰り活用については、市内での共通ルールが確定していないことや、学校で活用しているオンラインドリルが無料モニター契約のため、学校だけの利用に限られていることもあり、現在まで実施していません。学級閉鎖等の際に学校からオンライン授業を実施したり、自由に調べ学習や個別最適なオンラインドリル学習を行ったり、インターネットやSNSを使う際の情報モラルをしっかり身につけたりできるように、タブレットの本格的な持帰り活用について、来年度は計画していきたいと思います。

○：スクールメールとまなびポケットを一本化して欲しい。授業参観&保護者会が延期のメールは、たまたまメールを見たので気付けたが、知らずに学校に行った人も居るのではないかと思った。

A：市内で統一して使っているスクールメールには、学校から一方通行の連絡のみで、保護者からの欠席連絡を受けたり、デジタルお便りを添付して配布したりする機能がありません。そこで前田小では、「まなびポケット」を活用して上記の対応をしています。個別連絡以外の全校（学年）一斉のお知らせは、全てスクールメールで行っていますので、御理解をお願いします。

<SNS>

○：スマホの使い方について、子供たちの間でも話し合いの場を持たせてほしい。我が家は子供にスマホを持たせていないので、親のスマホでお友だちとやり取りしているが、グループLINEの件数が凄い量で、遅い時間にラインが来ていることもある。親と子どもで再度話す機会を設けることはもちろん大切だが、友達同士でトラブルがあった場合、先生にはどのような対応をとってもらえるのだろうか。

A：御指摘のように、グループラインのやりとりの中で、本人への断りなく友達の画像を送付してトラブルになったケースがありました。グループのメンバー全員に聞き取りを行って原因を突き止め、該当児童への指導や児童同士での謝罪を行い、関係した各家庭には個別に連絡をして、画像だけでなくグループラインの削除や、スマホの使い方について注意喚起のお願いをしました。さらに、学年全体に再指導を行いました。

《SNS前田小ルール》

1. 午後9時以降はSNSを利用しない。
2. 週に1回はSNSを利用しない日を作る。
3. 必ずフィルタリングを付けて使用する。
4. 自分や友達の名前やメールアドレスを知らない人に教えない。
5. 相手がいやな気持ちになるような言葉を送らない。
6. 友達とグループを作ったのSNS利用はしない。

本校では、上記の6つの約束を決めて児童に指導を続け、御家庭にも保護者会や長期休業前のお便りで、繰り返しお願いしてきましたが、なかなか徹底できていないのが現状のようです。

特に、「友達とグループを作ったのSNS利用はしない」については、是非もう一度学校のきまりとして、御家庭でもスマホを使う約束として徹底できるように、御協力をよろしくお願いします。

☆率直な御意見をいただきありがとうございました。現状の課題をしっかりと受け止め、今後の教育活動に活かせるよう、全教職員で努力していきたいと思えます。

☆説明や改善が必要な御意見の他に、学校への温かいエールを今年度もたくさんいただきました。御意見の文章を簡略化し、文末の敬体表現などを変更して掲載していることを御了承ください。

＜授業・学習＞

- 家庭学習では四苦八苦している姿が多く、授業についていけないのか心配になるが、先生に支えられながら、少しずつ伸びてきたように感じている。最近、漢字にも興味をもち、いろいろと関連付けて教えてくれるようになった。
- 保護者会で、普段子供たちがどのようにタブレットを使っているか詳しい説明があり、授業も子供たちが興味を持つように工夫されていた。楽しい授業で子供たちの笑顔が見れて安心した。
- 先日の授業参観で、子供たちは真剣に授業に取り組んでいて 後半は笑い声が響く楽しい授業だった。毎日遅くまで仕事をされ、工夫を凝らした授業でありがたかった。
- 勉強も苦手なところが多いが、良い結果に花丸をもらうのが励みになるようで、楽しく学んでいる。日記100日に挑戦し達成して、嬉しそうにしていた。やる気を引き出す取り組みをありがたく思っている。
- コロナ禍で、3年生になって初めて教室内の授業参観ができた。算数でタブレットを使ってうまく授業を進めていて感心した。自分たちが子供の頃より、意見や考えが発表しやすい環境だと思った。
- 廊下に、算数のチャレンジ問題があるのを見つけた。自主的に楽しんで取組めるようになっていて関心した。
- 授業参観に行くことができたが、クラス全員が授業に参加して、隣の人と相談したり発言したりのびのびとしていて、楽しくわかりやすい授業でありがたかった。

＜ICT活用＞

- タブレットを使った授業は、とてもいいと思った。

＜生活・友達関係＞

- 子供が誕生日のカードをもらってきたが、誕生日系の活動だと聞いて驚いた。子供の好きなキャラクターと食べ物を組み合わせた絵の完成度にも驚いたが、相手に合わせたものにしてあげようとする気持ちが、親としてとても嬉しかった。子供を認め、支えてくださる先生方の温かさに感謝している。
- 子供の特性に、先生方が温かく一生懸命に対応してもらい、いつも感謝している。
- 先生が、児童と保護者の立場になって話を聞いて考えてくれている。探し物を一緒に探してもらいとても助かった。
- 入学した子供が、他学年のお兄さんやお姉さんと挨拶や話をしている姿を見て、学校全体が仲良しなんだと嬉しく思った。
- 子供はあまり学校での出来事を話さないが、突然「転校したい」と言われて驚いて担任の先生に相談したら、細かく生活を見てもらっていることがわかり安心した。下の子ども、担任の先生は相談しやすいし、学校のお母さんみたいで安心してお任せしている。何かあった時に、親が話しやすい先生が前田小にはたくさんいる様子で、ありがたい。

- 学校や先生、友達への不満など、子供たちからほとんど聞いたことがなく、毎日楽しく安心して過ごせていると思う。
 - 「学校に行くのが楽しい」と子供が話していることを、うれしくありがたく思う。
 - 家庭で十分な躰もできておらず、食べることと寝ること、なるべく病気をせずに登校させることで精一杯の子育てだが、毎日楽しそうに通っていて安心している。多々面倒をかけていると思うが、よろしくお願ひしたい。
 - 給食の時、先生が余ったご飯をおにぎりにしたりしてくれると聞き、そんなふうには食べやすくしてもらっているのかと感動した。給食を残さず食べるモリモリ週間など、とても良いと思う。
 - 子供は毎日楽しく学校に通っていて、友達と遊ぶのが楽しい、先生が楽しいと、たくさん話してくれる。トラブルも内容は不明だが、校長先生への手紙や友達への相談で解決しているようで、相談場所があることがありがたい。
 - いつも注意深く子供たちを見てもらいありがたい。友達とのトラブルもなく楽しく毎日を過ごせている。
 - 1. 2年生の頃はいろいろあって大変だったが、校長先生や先生方のおかげで5年間不登校にならず生活できていて、とても感謝している。今後も、子供が安心できる環境作りを続けてほしい。
 - 毎日遅くまでお疲れ様です。先生たちの一生懸命さには頭が下がります。子供たちが楽しく学べる授業をしてくれているので、学校も嫌がらず楽しく通えているのだと思う。ありがたい。
 - まだ1年目で学校内の事が分かっていないが、全体的に大きな疑問や不満はない。
 - 先生方にはとてもよくしてもらっている。いつも子供を見守ってもらいありがたい。
 - 子供同士のトラブルが起きた際も、すぐに対応してもらい大変助かった。
 - 学校へ行った際、子供たちのあいさつが以前より習慣化されているように感じる。先生と子供たちとのコミュニケーションがすばらしいと感じている。
 - 前田小は、細かいことにもすぐく気を使ってくれて、とてもありがたいと思う。
 - 些細なトラブルにも、大変丁寧に対応してもらえるので大きなトラブルにならず、安心して登校できていてありがたい。授業の工夫や宿題の出し方も、大変丁寧にしてもらえるおかげで、苦手にしてきた学習が伸び、最近では自主学習に何ページも取り組むなど自主性も育ってきた。細やかな配慮に心より感謝している。
 - 担任の先生には、親からの質問に対して、いつも真摯に対応してもらい大変ありがたい。
 - 本人らしくのびのびと過ごせているのは、先生方のおかげだと感謝している。
- <新型コロナ対応・学校行事>**
- コロナ禍で、運動会、音楽発表会を開催してもらいありがたかった。家でもフラッグ運動や楽器の練習をうるさいぐらいして、無事に終えることができ達成感を得られたようだ。
 - コロナ禍でも、各行事で、保護者に子供たちの学習の様子を見せられるように工夫されていることが伝わり、ありがたい。高学年が学校全体のために活動している様子が、行事や子供の話の中から分かり、微笑ましく思っている。
 - コロナ禍で何を中止しても仕方がない中、積極的に行事等を実施してもらい本当に感謝している。その分、先生方に負担がかかっているのではないかと気がかりだ。先生方の心身の健康は、子供たちの心身の健康にも大いに影響すると思うし、時には保護者ボランティアを募るなど、先生方の負担軽減になる支援があってもよいと思う。
 - 1年生の時から漢字のとめ、はね、はらいをしっかりと指導してもらい、家での宿題も「いい加減な気持ちで教えられない」と、気持ちが引き締まった。漢字の宿題で丁寧に書けていると、先生がイラストを描いてくれて、子供のやる気にもつながっているようだ。
 - 運動会や音楽発表会の入れ替え制はいいと思う。
 - コロナ禍で、保護者は学校へ行く機会が減り、以前の様に子供たちの様子を知る場面は少なくなったと感じるが、学校の工夫で、感染対策を行いながら様々な行事や体験を行ってもらっていると思う。

今年度も、学校での感染症予防対策と教育活動の見直しに、試行錯誤しながら取り組んできました。子供たちと共に頑張ってきた教職員にとって、一つ一つのお言葉がとても大きな励みになりました。本当にありがとうございました。

3月の行事予定



- 1日(水) 集会(6年生 ありがとうの会) スポーツタイム
- 2日(木) 6年生を送る会
- 6日(月) 体育朝会 クラブ活動
- 8日(水) 薬物乱用防止教室(6年生)
- 9日(木) コミュニケーションクラス指導終了
- 10日(金) ことばの教室指導終了
- 13日(月) おもいやりの日
- 14日(火) 安全指導日 アウトメディアチャレンジ
- 17日(金) 給食終了(1・3・4・5年生) 卒業式会場設営(5年生)
- 20日(月) B時程 4時間授業(1・3・4年生12:10頃下校、2年生12:55頃下校)
給食終了(2・6年生 5年生弁当持参) 卒業式予行(5・6年14:15頃下校)
- 21日(火) 春分の日
- 22日(水) B時程 4時間授業(12:10分頃下校)
- 23日(木) 卒業式(12:10分頃下校)
- 24日(金) 修了式(12:10分頃下校)
- 27日(月) 春季休業日 始

○3月の生活目標

「1年間をふり返ろう」

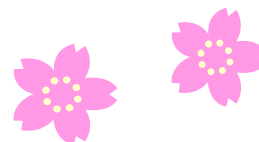
1年間をふり返り、もう少しだったことを残りの4週間でがんばってみましょう。

4月からは、一つ上の学年に進級します。最後のがんばりが、大きな自信につながります。

御家庭でも1年間を振り返り、お子さんの成長をほめてあげてください。

令和5年度 当初の予定

(確定ではありませんので、おおよその予定としてください。)



- 6日(木) 始業式(9時頃下校) 入学式
- 7日(金) B時程 4時間授業 保護者会(5・6年)
- 10日(月) 給食開始(2~6年) 保護者会(3・4年)
- 11日(火) 保護者会(1・2年)
コミュニケーションクラス保護者会
- 18日(火) 給食開始(1年)
- 28日(土) PTA総会

新学期には、多くの健康診断が行われます。

□ 内容・日程等は、4月に配布する『ほけんだより』を御覧ください。

2月の活動の様子

【校外学習】 3年生が、五日市郷土館と旧市倉家住宅の見学に行きました。昔の道具や古い建物を見て回り、資料館の方の説明を静かに聞いて、細かいところまで記録カードに書きながら、昔の暮らしについて学びました。



【社会科見学】 5年生が、トヨタ自動車九州宮田工場とオンラインで結び、社会科見学を行いました。通常見学できない工場の中までよく見る事ができて、みんな興味深く見入っていました。たくさんの質問にも丁寧に答えてもらい、充実した時間になりました。



【朝のあいさつ運動】 1・6年生が、一緒に朝のあいさつ運動を行いました。6年生がお手本になって、やさしく1年生をリードしていました。1年生も大きな声で元気よくあいさつが出来ました。



【スポーツタイム】 全校で縄跳びに挑戦しました。異学年交流で、上の学年が技を見せたり、コツを教えたり、みんなで技の上達を目指して、軽快な音楽に合わせて元気に体を動かしました。



【避難訓練】 今月は、二回の避難訓練を実施しました。一回目は掃除の時間に、二回目は予告なしで緊急地震速報を聞いて行いました。毎月の訓練の成果もあり、先生の指示がなくても、みんな落ち着いて行動出来ました。



【ドッジボール大会】 あきる野市少年少女ドッジボール大会が開催されました。前田小からは、2年男子チーム、3年男子チーム、2・3年女子混合チームの3チームが出場し、どのチームも全力で戦って、女子混合チームは、準優勝になりました。PTA 体育委員の方を中心に、練習から当日の対応までお手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



まねぶ

あきる野市立前田小学校
第5学年 学年便り

【①種籾選別】

澤田先生に教えていただきました！
種をまく前の大切な作業でした。



【②種まき】

用務員の黒田さんが
苗を育てる場所を用意してくれました。

全員で種を植えました。
大きくなあれ！



【③苗の観察】

大きく育ててほしいな。
これからは楽しみ！



【④苗引き】

大きく育った苗。
これからは楽しみ！



【⑤田植え】

広い田んぼに
一列に並んで
苗を植えました。
大変だったけど
達成感があった！



【⑥かかし作り】

せっかく育てた稲を、
食べられないように
かかしを作りました！
楽しかったです♪



【⑦稲刈り】

素晴らしい青空の下、みんなで
たくさんの米を収穫しました！



【⑧脱穀・精米】

脱穀機の迫力のある音と、精米機の作業のスピード
の速さに驚きました！便利だと思いました！



前田小学校の5年生が受け継いできた米作りの学習を、農家の方々と共にすすめてきました。とても貴重な経験で、子供たちは1年間の米作りを通して、食べ物を育てる苦労や努力、想いが込められていることなどを知りました。前田小学校のみんなに食べてもらいたいという思いから、真剣に取り組みました。